

交通安全

「令和7年秋の全国交通安全運動」が行われました



9月19日、県庁正面玄関において、「令和7年秋の全国交通安全運動」に伴う出発式が行われました。出発式では、濱田知事の挨拶の後、高知県交通安全協会前田会長による力強い交通安全宣言が行われました。

【運動の重点目標】

- ①「歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進」
- ②「ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進」
- ③「自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進」に基づいて、9月21日～30日までの間、県内各地で街頭指導や啓発活動が行われました。



児童の交通事故（走行中、死亡・重傷）被害件数
10月が最多、12月も多発

飛び出し又は近くに横断歩道があるの
にない場所を渡り、事故に遭うことが
多い。早まる日没や新学期慣れが一因
と推測

※警察庁調査：対象期間 2020年～2024年、
全国、全1,830人中、10月は合計214人、
12月は合計175人

**10月～12月は
交通事故に
注意！**



全体の交通事故死者数
12月最多
10月～12月は増加傾向。

全国の交通事故死者数（過去5年間、12月）

2020年12月	298人
2021年12月	284人
2022年12月	280人
2023年12月	300人
2024年12月	287人

※警察庁広報資料より抜粋

防災

南海トラフ地震臨時情報について

南海トラフ地震臨時情報とは、南海トラフ沿いで巨大地震が発生する可能性が高まると発表される情報です。

臨時情報には「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」の3種類があり、特に「巨大地震警戒」が発表された時は、避難が必要になる地域があります。臨時情報を正しく理解し、適切な行動につなげることが大切です。

南海トラフの想定震源域などで異常な現象※を観測

※M6.8以上の地震または
プレート境界面で
通常と異なるゆっくりすべりが
発生した可能性がある場合

TIME LINE
地震発生から5～30分後

気象庁が 南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表

地震発生から最短2時間後～

**南海トラフ地震臨時情報
（巨大地震警戒）**

**南海トラフ地震
臨時情報
（巨大地震注意）**

**南海トラフ地震
臨時情報
（調査終了）**

市町村から避難指示
などが発令される
「事前避難対象地域」
をあらかじめ確認して
おくことが重要！

▶事前避難対象地域

次の大規模地震に備え、
安全な場所に避難



▶事前避難対象地域以外

次の大規模地震発生後の
避難では間に合わない
可能性のある方などは
自主避難

日ごろからの地震
への備えを再確認

日頃からの地震
への備えを再確認

必要に応じて
自主避難

次の大規模地震に
備えつつ、日常生活へ
大規模地震発生の
可能性がなくなったわけ
ではありません

日頃からの備え（例）

非常用袋などを
玄関に置いて
おく
寝る時は枕元に
靴を置いて
おく

1週間後～

日ごろからの地震への備えを再確認
【必要に応じて自主避難】

次の大規模地震に
備えつつ、日常生活へ
大規模地震発生の
可能性がなくなったわけ
ではありません

2週間後～

次の大規模地震に備えつつ、日常生活へ
大規模地震発生の可能性がなくなったわけではありません

くらしネットkochi編集・発行者
高知県文化生活部 県民生活課

安全安心まちづくりニュース編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議

問い合わせ先

高知県文化生活部 県民生活課 〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9653(くらしネットkochi) 088-823-9319(安全安心まちづくり)
FAX 088-823-9879 E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp

「高知県犯罪のない
安全安心まちづくり」は
この言葉で検索
又は
右記二次元コードから

